

大治町認知症ケアパス

認知症の方が、できる限り住み慣れたまちで暮らし続けられるよう、症状や生活機能障害の進行に合わせて、利用できるサービスの一覧表「認知症ケアパス」を作成しましたので、活用ください。

●早期発見・早期治療

認知症は治らない病気だから医療機関に行っても仕方ないという考えは誤った考えです。認知症は早期に発見すれば、治療によっては進行を遅らせることや、症状を軽くすることができるともあります。

●治る病気や

一時的な症状の場合がある

正常圧水頭症、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫などの場合、脳外科的な処置で劇的に良くなる場合もあります。甲状腺ホルモンの異常の場合、内科的な治療で良くなります。薬の不適切な使用が原因で認知症のような症状がでた場合は、薬を止めるか調整すれば回復します。一日も早く受診することが大切です。

大治町認知症ケアパス一覧表

認知症の生活機能障害	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
支援の内容	物忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等にミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが1人では難しい	着替えや食事、トイレ等がうまくできない	ほぼ寝たきりで意思の疎通が困難である
介護予防・悪化予防	介護予防教室、健康関連教室		通所介護		訪問介護
他者とのつながり支援	老人福祉センター・総合福祉センター 老人クラブ			ひとり暮らし老人ふれあい交流会 はるちゃんカフェ(認知症カフェ)・にこにこDAY(サロン)	
仕事・役割支援	シルバー人材センター				
安否確認・見守り	大治町徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業・食の自立支援(配食サービス事業)			緊急通報装置設置事業	
生活支援	ワンコインサービス(シルバー人材センター)			食の自立支援(配食サービス事業)	
	寝具乾燥・消毒サービス事業				
	通所介護・訪問介護				
身体介護	通所介護・訪問介護				
医療	かかりつけ医・認知症疾患医療センター				
家族支援	地域包括支援センター・在宅介護支援センター・認知症の家族のリフレッシュしよう会・はるちゃんカフェ(認知症カフェ)				
相談支援	かかりつけ医・認知症疾患医療センター・地域包括支援センター・ケアマネージャー				
住まい	特定施設入居者生活介護			認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	
	介護老人福祉施設・介護老人保健施設				

●早い時期に受診かメンタル

アルツハイマー型では、薬で進行を遅らせることができ、早く使い始めると健康な時間を長くすることができま

す。病気が理解できる時点で受診し、少しずつ理解を深めていけば生活上の障害を軽減でき、その後のトラブルを減らすことも可能です。

●初期は専門の医療機関の受診が不可欠

認知症の診断は初期ほど難しく、高度な検査機器と熟練した技術を要する検査が必要です。専門の医療機関への受診が不可欠です。

近隣の認知症専門医

(認知症疾患医療センター)

・七宝病院 ☎(443)7800

・まつかげシニアホスピタル

☎(352)4165

・名鉄病院 ☎(551)2802

※広報は、抜粋して掲載しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。民生課または地域包括支援センターで配布しています。

問合せ先 役場 民生課

内線 115・158

「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中でのめやすとして参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみることがよいでしょう。

●もの忘れがひどい

- 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2. 同じことを何度も言う・問う・する
- 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

- 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6. 新しいことが覚えられない
- 7. 話のつじつまが合わない
- 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

- 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10. 慣れた道でも迷うことがある

●人柄が変わる

- 11. 些細なことで怒りっぽくなった
- 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13. 自分の失敗を人のせいにする
- 14. 「このごろの様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

- 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17. 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

- 18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

(出典 公益社団法人 認知症の人と家族の会)